伊賀市教育研究センター　NO.6　2026年10月13日（月）

たより

〒518-0814　伊賀市上友生785番地　TEL&FAX:0595(21)8839
URL:http://www.iga.ed.jp/igaken　E-mail:iga-ken@iga.ed.jp

読書の秋　～子ども編～



「読書は、自分自身を知り、他者を理解し、世界を広げるための大切な手段です。さまざまな物語や知識に触れることで、豊かな感受性や思考力を養うことができます。また、読書は、想像力をかき立て、自分の夢や目標を描く力を育む源になります。私たち大人は、その重要性を認識し、子どもたちに本の楽しさを伝えていくことが必要です。」
と、伊賀市教育委員会が策定した伊賀市子ども読書活動推進計画（R8）の中で、子どもたちにとって読書がいかに大切であるかが述べられています。

この推進計画の実現に向けて、各学校ではどのような読書活動の取り組みが行われているのか、HP に掲載されている中から、最近の記事をいくつかご紹介します。

上野西小学校　9/4(金)いがぐりの会読み聞かせ

今日は、いがぐりの会の方々による読み聞かせがありました。子どもたちは、どの話にも興味津々で、集中して聞いていました。

上野南小学校　9/24(木)本の世界

９月 24 日(木)３限目、１年生は図書室で本に親しんでいました。子どもたちは読みたい本の世界にどっぷり。図書館司書の方に本のことを質問したり、担任の先生と一緒に読みたい本を探したりと、自らの興味関心をもとに、本を選ぶ姿がありました。本に親しむことは大切なこと。図書室には課題図書も並べられていました。いよいよ本格的な読書の秋に突入です。

大山田小学校　9/10(木)学校図書館活用アドバイザー

２年生は、伊賀市学校図書館活用アドバイザーをお招きして、お話を聞かせていただきました。「すしん/たなかひかる」「たぷの里/藤岡 拓太郎」「かたあしだちょうのエルフ/おのき がく」「番ねずみのヤカちゃん/リチャード・ウィルバー」等の本を紹介していただきました。子どもたちの一番人気は、やっぱりヤカちゃん。読み聞かせにはちょっと長めのお話ですが、子どもたちは、お話にのめりこんで大笑いしていました。エルフは校長も小学生の頃に読みました。いつも身近にこの絵本があると思ってページをめくることはなかったのですが、何十年ぶりかのエルフは、子どもの頃よりずっとずっと心にしみこんできました。

成和東小学校　9/3(木)ブックトーク　３，４年生　５，６年生

伊賀市中央図書館の職員の方に来ていただき、本の楽しさを伝えていただきました。３，４年生には、「もっと知ろう。動物のこと」というテーマで、本を紹介してくれました。動物が好きな子たちが多いので、「へぇ～」「知ってる！」などと興味を持って聴いていました。５，６年生は「ちょっと変わった食べ物　誰かにとって特別な食べ物」というテーマで本を紹介してくれました。「昆虫食事典」「カレーライスを一からつくる」　などの本を紹

介してもらいました。カレーライスの食材を一から作って・・・となると、野菜や米を育てて・・・と、カレーライスができあがるまで半年かかるなど、びっくりすることもたくさんありました。これからも、たくさんの本に興味を持って、どんどん読み進めてほしいと思います。

府中小学校　9/11(金)　ビブリオバトル＝夏＝

９月８日、図書委員会による今年度の夏のビブリオバトルがありました。子どもたちは、それぞれに「この本を紹介する！」と思うものを用意してのぞみました。これを機会に子どもたちの「読んでみたい本」が増えるといいなあ。

中瀬小学校　9/4(金)　雨の日　図書委員さんの大型絵本の読み聞かせ

９月４日、雨が降っていたので、図書委員さんが昼休みに大型絵本の読み聞かせをしてくれました。たくさんの子が図書館にやってきて、聞き入っていました。図書委員会が色々考え工夫しながら活動をしていること、とても嬉しく思っています。

西柘植小学校　9/28(月)　絵の本ひろば

28 日から 30 日の３日間、「絵の本ひろば」がおこなわれます。部屋には約 300 冊のたくさんの絵本等がならべられています。初日は低学年が１時間ずつ過ごしました。講師の先生には文字を読むだけでなく、絵から読み取ったり、想像したりする楽しさも教えていただきました。子どもたちは、いろいろな本を手に取り、友だちと一緒に本の世界を楽しんでいました。また、休み時間はいろんな学年の子どもたちが部屋に訪ねていました。

霊峰中学校　9/1(火)　新着本入りました

「脳内アップデート」読書活動へ

夏休みが明け、図書室への招待がつづいています。

『本を開こう！未来のあなたが、選べるカードを増やしておくために』

学校では、このように子どもたちが本に親しむための様々な取り組みを工夫しています。今後各学校での取り組みは、一層進んでいくものと思われます。

一方、子どもたちの日常生活にあっては、スマートフォンやタブレットに費やす時間が増えており、読書の時間は減少しています。

こうした各学校の取り組みにより、子どもたちが放課後の暮らしの中で、本を楽しむ時間が増えていくことを強く願っています。

環境整備作業できれいになりました！

市教育研究センター環境整備作業が、１０月　３日（土）午前中に約１時間実施されました。センター周辺の土手及び運動場・体育館周辺の草刈や清掃、側溝付近の草上げや体育館内の清掃など、職員だけではなかなか普段できないところの環境整備作業に汗を流していただきました。

地元の友生地区住民自治協議会をはじめ、伊賀市ＰＴＡ連合会、三教組伊賀名張支部、



伊賀市青少年センター、上野同和教育研究協議会、伊賀市教育委員会学校教育課、ふれあい教室、伊賀 FC うりぼうの保護者合わせて４２名の方々にご協力をいただき、大変きれいにしていただきました。

当センターに会議や研修会でお越しになる方をより気持ちよくお迎えできるようになりました。

作業にご参加をいただきました方々、本当にありがとうございました。